西新宿（旧角筈）鎮座

史跡

韋駄天尊（いだてんそん）

■交通のご案内

JR新宿駅 南口より徒歩8分

本務社 稲足（いなたり）神社

〒197-0801 東京都あきる野市菅生871番地

社務所 ☎042-558-7776

詳しい情報はホームページをご覧下さい。

Webサイト https://www.inatari.or.jp/

メール inatari-jinja@inatari.or.jp

韋駄天尊像

日本芸術院会員 彫塑家 雨宮淳 作

（稲足神社所蔵）

韋駄天尊縁起（いだてんそん）

一 鎮座地

東京都新宿区西新宿三丁目二番九号

一 由緒

韋駄天尊は江戸中期の作とされ、上州館林の城主秋元但馬守礼朝公の守護神且つ戦神として当初江戸浅草に祭祀され、明治四年同公の下屋敷たる当地に遷座された。その後広く信仰を集め参詣する人が増加したため、大正八年独立仏堂となるも大東亜戦争末の空襲により昭和二十年四月焼失破壊された。戦後の混乱の治まりたる昭和三十年地元の復興の機運が高まり現在の板碑が復元され、以来三十年の星霜を経て当地が新都心として超高層ビルが林立し始めた昭和六十一年、現在の堂宇が建立された。

一 御祭神

韋駄天尊（いだてんそん）

古代インド神話の神であり仏教の守護神となり増長天八大将軍の一つである。インド伝説によれば仏（釈迦牟尼世尊）の滅後、仏舎利を奪い去った疾足鬼を疾風の如く追い、瞬時にして奪還したとある。これ故、足の速きを韋駄天の如しといい、其の走力を韋駄天走りと称するに至ったと云われている。

一 御神徳

韋駄天尊は勇猛迅速の謂を以て、古来諸大名間に守護神又は戦神として祭祀され、世の信仰者からは勝負事の神、若しくは足の神として尊崇せられ、殊に腰部より足先にかけての疾患等はその信心により癒ゆるとされている。また、食事に不自由しないと云われていることから、寺院の厨房に祀られ、子供の守り神として特に病魔を退散させるとも云われている。

一 摂社

蛸子稲荷（うばこいなり）大明神

南売繁盛

一 行事

月次祭　毎月初め

韋駄天尊例祭　十一月八日

蛸子稲荷例祭　二月二の午

板碑 日本仏画大家 宮原柳僊画伯 筆
昭和三十年遷座

韋駄天尊 例祭